

# 住吉広行 「春冬、堂上放鷹之図」屏風

（下絵からよみがえる、朝鮮王朝への贈りもの）

Sumiyoshi Hiroyuki's Folding Screen  
“Courtiers Hawking in Spring and Winter”:  
Draft Paintings Bring Gift to the  
Chosŏn Royal Court Back to Life

会期／2024. 3.22(金)～4.30(火)

開室時間／10:00～18:00

※日曜閉室。3月23日(土)・3月30日(土)・4月6日(土)は17時閉室

主催／早稲田大学図書館

会場／早稲田大学総合学術情報センター2階展示室

## 入場無料



図書館入館資格のない方でもご覧いただけます。

※最新の情報は図書館ウェブサイト(<https://www.waseda.jp/library/>)をご確認ください。

# 住吉広行「春冬堂上放鷹之図」屏風

～下絵からよみがえる、朝鮮王朝への贈りもの～

Sumiyoshi Hiroyuki's Folding Screen "Courtiers Hawking in Spring and Winter":

Draft Paintings Bring Gift to the Chosŏn Royal Court Back to Life

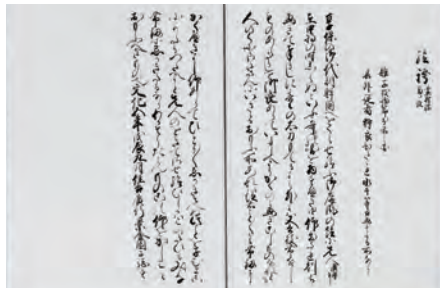
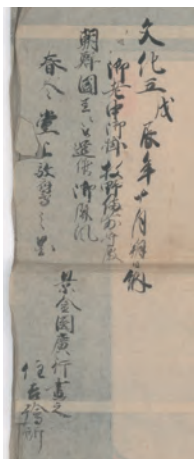
「春冬堂上放鷹之図」は、江戸幕府が御用絵師の住吉広行に第12回朝鮮通信使(1811年)への「贈朝屏風」として依頼し、春と冬の鷹狩の様子が描かれた絵図です。当館は春図下絵を所蔵していますが、完成品と冬図下絵のみならず贈朝屏風と下絵の多くは失われたため、この春図下絵は当時の朝鮮王朝との交流を知るうえで貴重な資料です。

本図は1枚の大判であることから、保存と公開の両立のため高精細スキャナーによる撮影をしたところ、得られた画像からは指示書きや加筆・修正の描きこみなどが事細かに確認できました。

本展は春の時期に春図下絵の実物を全面公開するとともに、高精細画像と制作当時の関連資料を調査し現代の手法で再現する試み、そして幕府と朝鮮王朝との外交などを紹介いたします。



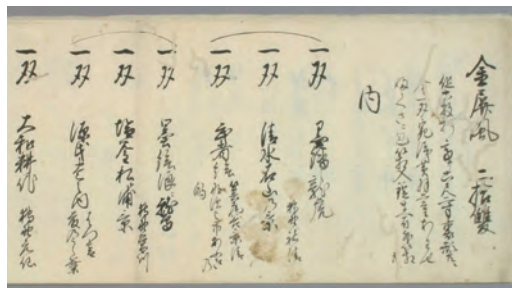
住吉広行「春冬堂上放鷹之図」および裏面端書



住吉広行「御屏風之記」(宮内庁書陵部所蔵)



住吉広行「住吉内記粉本」



朝鮮人献上并被御下物書付 延享五年(1748)



絵 住吉具慶・詞 北村季吟「伊勢物語絵巻」



超高精細スキャナーによる撮影(株式会社サビア)



※表面画像:住吉広行「春冬堂上放鷹之図」春図下絵のうち<桜かさすひと>部分。

こちらのQRコードから高精細(III)F画像をご覧いただけます。(一財)人文情報学研究所主席研究員永崎研宣氏のご尽力をいただきました。

※所蔵先の記載が無い資料は当館所蔵

会 期／2024年3月22日(金)～4月30日(火) ※日曜閉室

会 場／早稲田大学総合学術情報センター2階展示室

開室時間／10時～18時 ※3月23日(土)・3月30日(土)・4月6日(土)は17時閉室

入 場／無料 ※図書館入館資格のない方でもご覧いただけます。

主 催／早稲田大学図書館